



Botanical Vitamins and Minerals

植物性ビタミン&ミネラル



※原料植物の写真はイメージです。

インドの大地の恵みを水のみで抽出

「植物性ビタミン&ミネラル」はアムラの果実、ホーリーバジルの葉、レモンの果皮、カレーノキの葉（カレーリーフ）、グアバの葉を原料としています。いずれも広大なインドの大地と、太陽の恵みを受けて健やかに育った植物です。また、抽出は水のみで行っており、賦形剤などは含みません。

水溶性ビタミンのチカラ

ビタミンには水溶性と脂溶性があり、ビタミンB群とビタミンCは水溶性ビタミンです。「植物性ビタミン&ミネラル」はビタミンB1、B2、B3、B5、B6とビタミンCの計6つのビタミンを含有しています。水溶性ビタミンは一度にたくさん摂取しても、余分な量は尿として排出されてしまう為、毎日コンスタントに摂取したい栄養素の一つです。

ビタミンB1やB2が不足すると、それぞれ脚気や口内炎の原因になります。ビタミンB3（ナイアシン）は、不足するとペラグラと呼ばれる代謝内分泌疾患を発症します。ビタミンB5（パントテン酸）はコエンザイムA（補酵素A、CoA）の構成成分で脂質の代謝など、エネルギー代謝に深く関わっています。同じくビタミンB6もたんぱく質、脂質、炭水化物の代謝の補酵素、ホルモン調整因子としての働きなど、生体内での役割は様々です。ビタミンCは生体内で活性酸素の除去して細胞の保護に寄与する他、還元作用によりメラニン生成を遅延させ、美白効果をもつことが知られています。

カラダを創る6種類のミネラル

ミネラルは体内で作ることが出来ないため、日々の食事により補う必要があります。体内においてミネラルは重要であり、骨を構成するカルシウム、血液中のヘモグロビンとなる鉄、消化、代謝、生殖などに関わる多くの酵素に必要な亜鉛など、まさに「カラダを創る」成分といえるでしょう。「植物性ビタミン&ミネラル」は上記3つのミネラルの他、血圧の調節、心筋収縮の調整などの働きがあるカリウム、動脈硬化の予防効果があるとされるセレン、呼吸代謝や活性酸素の除去に関わる酵素を構成する銅の合計6つのミネラルを含んでいます。

【注】消費者向け製品への表現に関しては、関連法規等に従って頂きますようお願い申し上げます。



植物由来のビタミン6種およびミネラル6種を含有

表 商品中の各ビタミン、ミネラルの含有量

成分名	含有量
ビタミンB1（チアミン）	≥25 mg/g
ビタミンB2（リボフラミン）	≥25 mg/g
ビタミンB3（ナイアシン）	≥35 mg/g
ビタミンB5（パントテン酸）	≥60 mg/g
ビタミンB6（ピリドキシン）	≥50 mg/g
ビタミンC（アスコルビン酸）	≥100 mg/g
カリウム	≥20 mg/g
カルシウム	≥20 mg/g
セレン	≥70 μg/g
銅	≥1.5 μg/g
鉄	≥18 mg/g
亜鉛	≥7.5 mg/g

【参考文献】

- 厚生労働省、「日本人の食事摂取基準（2020年版）」策定検討会報告書、https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08517.html
- 日本抗加齢医学会、アンチエイジング医学の基礎と臨床改訂2版、株式会社メディカルビュー（2008）